



令和3年度小中連携による学力向上推進地域指定事業

「小中連携による学力向上推進地域指定事業」は、基礎基本の定着や活用力を高める授業改善等に向けた実践研究を小・中学校が連携して取り組み、児童生徒の学力向上、県内各学校の教員の指導力向上を目指す事業です。事業開始3年目を迎えた今年度は、昨年度から継続して研究に取り組む指定校4中学校区11校に加えて、新たに6中学校区13校を指定し、実践研究がスタートしています。

今年度においても、感染症予防のため、指定校の研究授業は、基本的に各中学校区内の小・中学校を対象に公開することになります。なお、研究実践の様子については、随時、学力向上だより“継続と徹底”において、紹介をしていく予定です。学校の学力向上に向けた授業づくりや研修の進め方等について、是非、参考にしてください。

令和3年度 小中連携による学力向上推進地域指定事業概要【イメージ図】



本研究では、「授業づくりステップ1・2・3 vol.1及びvol.2」を活用した取組に加えて、全国・県調査問題の活用、家庭学習の改善、GIGAスクール構想によるICTの効果的な活用等、小・中学校で共通した取組テーマを設定し、授業の工夫改善を目指しています！



【令和3年度 小中連携による学力向上推進地域指定事業 指定校】

事務所	地域	市町	指定状況				指定校					
			R元	R2	R3	R4	中学校		小学校		義務教育学校	
東部	佐城	1 佐賀市		●	○		思斉中学校	思斉小学校				
					●	○	富士中学校	富士小学校				
	三神	2 鳥栖市			●	○	鳥栖西中学校	麓小学校	旭小学校			
		3 神埼市			●	○	脊振中学校	脊振小学校				
	4 吉野ヶ里町			●	○	東脊振中学校	東脊振小学校					
北部	東松	5 唐津市		●	○		西唐津中学校	西唐津小学校				
		6 玄海町	●	○	●	○						玄海みらい学園
西部	杵西	7 伊万里市		●	○		東陵中学校	大川小学校	松浦小学校			
					●	○	国見中学校	二里小学校	東山代小学校			
		8 嬉野市		●	○		嬉野中学校	嬉野小学校	轟小学校	大草野小学校		

●指定1年目、○指定2年目

校内研究の充実に向けて

令和3年度小中連携による学力向上推進地域指定事業に係る指定校連絡会

- 1 期日 令和3年8月5日（木）午後（予定）
- 2 会場 アバンセ 住所 佐賀市天神三丁目2-11

- ※ 国立教育政策研究所 教育課程調査官 安部 恭子 氏 から、学習指導要領の完全実施に向けた授業改善と校内研修の充実に向けた講演を予定しています。
- ※ 講演会については、新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン配信による講演会を実施する場合があります。
- ※ 講演については、指定校以外の学校からの参加も可能です。 講演会の詳細、申し込み方法については、後日、「SEI-Net」でお知らせしますので、御確認ください。

研究協力校の公開授業予定

※詳細については、別紙を御確認ください。

令和3年度公開授業研修会 【佐賀大学教育学部附属中学校】

- 1 期日 令和3年6月18日（金）※感染状況によって、オンラインでの開催に変更する場合があります。
- 2 会場 佐賀大学教育学部附属中学校
- 3 内容 ○全体会 13:30～13:50
○公開授業 14:00～14:50
○授業研究会 15:30～16:30

授業カフェスタ2021 【佐賀大学教育学部附属小学校】

- 1 期日 令和3年7月21日（水）※感染症拡大予防の観点から参観人数を制限して実施されます。
- 2 会場 佐賀大学教育学部附属小学校
- 3 内容 ○公開授業Ⅰ 8:45～9:30 ○授業研究会Ⅰ 10:45～11:30
○公開授業Ⅱ 9:45～10:30 ○授業研究会Ⅱ 11:40～12:25

全国調査を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた教科研修会

全国学力・学習状況調査における課題を踏まえた授業づくりの推進のため、文部科学省国立教育政策研究所学力調査官による講演会を実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、オンライン配信による講演会を行っています。今後も各教科における研修会を予定しておりますので、是非、御参加ください。

全国調査を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた中学校英語研修会 5月20日(木)

講師：市川 信子 氏（国立教育政策研究所 教育課程センター 学力調査官）

【講演の概要】

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、特に育成すべき資質・能力は、「語や文法事項等を正しく用いて表現する力」「聞いて把握した内容について、適切に応じることができる力」「テーマについて考えを整理し、まとまりのある文章を書く力」「質問をしたり答えたりしながらやり取りする力」である。



★指導の改善・充実にむけた ここがポイント★

- ・ **文法指導の在り方**を見直し、生徒の**気づき**を大切にしながら、**実際のコミュニケーション**の中で**繰り返し活用**する場面を設定することが大切である。
- ・ **「聞くこと」が目的をもって行う能動的な活動**であることを念頭に置き、ただ聞いて理解するだけの活動にしない。**領域間を統合させた言語活動**を充実させることが重要である。
- ・ 文章を書く際は、**具体的な課題設定**をし、**誰のため**に、**何のため**に書くのか明確にする必要がある。
- ・ 授業を英語を使った**実際のコミュニケーションの場面**にし、教師自身が**モデル**となり、**対話を継続・発展させる方法**を示すことが大切である。

【参加者の感想】

- ・ 今回再度全国学力・学習状況調査問題を確認でき、佐賀県の実態をもとに、育成すべき資質・能力を明らかにされ、その力をつけるための取組の留意点を具体的に教示していただき参考になった。
- ・ 授業場面の映像を見て、「語や文法事項等を正しく用いて表現する力」を育成するための学習過程のイメージが膨らんだ。
- ・ 実際の場面や状況を踏まえ、たくさんの例文に慣れさせ、必然性を持たせるという言葉に考えさせられるものがあつた。今後も目的を明確に持たせたうえでのコミュニケーション能力の向上に努めていきたい。

【教科研修会の今後の予定】

- | | | |
|----------|----------|------------------------------|
| 6月25日(金) | 中学校国語研修会 | (講師：国立教育政策研究所 学力調査官 黒田 諭 氏) |
| 7月1日(木) | 中学校数学研修会 | (講師：国立教育政策研究所 学力調査官 伊吹 竜二 氏) |
| 7月8日(木) | 小学校算数研修会 | (講師：国立教育政策研究所 学力調査官 稲垣 悦子 氏) |

文部科学省から全国調査の結果の返却及び公表がされる時期は8月下旬頃となっていますが、それまでに各学校において全職員で調査問題を確認する等の校内研修会を実施するようにしましょう！



「学力向上だより」についての感想などをお聞かせください。

「第〇号のあの記事が参考になった」、「こういった内容を取り上げてほしい」など、先生方の感想や御意見をぜひお聞かせください。お待ちしております。

また、「私の取組紹介」のコーナーでは、先生方の実践や授業アイデアを随時募集しています。自薦、他薦は問いません。どうぞお気軽に！

どちらも次のアドレスまで送信ください。【アドレス】 gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp